

1 時限目 平成 22 年 10 月 4 日(月)9:30-10:15 3C

授業タイトル

「知ろう！学ぼう！お金の使い方」～「使う」「貯める」「借りる」を考える

テーマ 1 実践「お金を使うとは？」

「生活設計・マネープランゲーム」の実践により、身近な「家計」についての擬似体験をさせる。  
社会で生きていくためには、あらゆるお金の使い方を学ぶことが必要であることに気付かせる。

指導計画

時間	発問&生徒の学習活動	備考
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の内容伝達</li> <li>グループ毎に活動すること (一人ずつワークシートの配布)</li> <li>全銀協のHPから、「知ろう！学ぼう！お金の使い方」を開く。</li> <li>導入クイズ2「これから大人になって、……。」</li> <li>ゲームやデジタルコンテンツを活用して、みんなの「生活設計」を考えてみようと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC室にて</li> <li>全銀協HP</li> <li>ワークシート</li> <li>カードゲーム</li> </ul>
展開1 25分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活設計・マネープランゲームで「生活設計」を体験</li> <li>グループで1人の人生でもよいし、各個人の人生として取り組んでもよいことにする。</li> <li>グループ実施1:各個人7グループ</li> <li>*カードを選ぶ際は、グループ活動とし、個人の人生を設計している場合には、数値の入力作業を個人で進める。</li> <li>収入カードを引く</li> <li>基本生活レベルカードを引く</li> <li>20代は、家は賃貸で。</li> <li>30代では、結婚(子育て)、住居、自動車の選択を行う。</li> <li>保険カードとイベント・アクシデントカードの体験。</li> <li>*保険の役割について、ここで簡単に理解できるようにする。</li> <li>以降、</li> <li>40代・50代と進め、退職金をもらって終了。</li> <li>*個人で取り組んだ生徒については、グループ内の他の人の人生設計がどうなっていたか、自分の設計と比べてみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カードを引いたら、順次エクセルの計算式に数値を入力していくように指示。</li> <li>・思い出ポイントの存在にも気付くように促す。</li> </ul>
展開2 10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを使って、振り返り p5</li> <li>Work1 生活設計・マネープランゲームを体験してみて</li> <li>Work2 お小遣いの使い方を考えよう！</li> <li>Work3 今日の学習で分かったことや印象に残ったことを書いてみよう</li> </ul>	

まとめ 5分	・生活設計をしてみて分かったこと 「自己破産」「貯蓄は多いが、思い出がない(充実していない)」など。 どうすれば、自分の理想とする生活設計ができるか次回から考えます。	
-----------	---	--

1 時限目 平成 22 年 10 月 18 日(月)9:30-10:15 3C

## 授業タイトル

「知ろう！学ぼう！お金の使い方」～「使う」「貯める」「借りる」を考える

テーマ2 実践 お金を借りて使い、長期間でお金を返す  
将来的に生徒自身が体験するであろう自動車や住宅などの購入における重要なローンの仕組みを理解させる。どのようなローンの利用方法がベストであるのか、ローンを利用するときに大切になる「信用」についても考えさせる。

## 指導計画

時間	発問 & 生徒の学習活動	備考
導入 5分	・本時の内容伝達 (個人のPC上で、全銀協HPの立ち上げ、ワークシートp8,9の確認) 今日の授業内容は、どこの中学校・高校でも一般的な授業の中では習うことのない内容です。あなたたち自身の今後にも役立つし、もしかすると、家族で話し合いをする時に役立つかもしれません。 しっかり取組みをしていきましょう。	・PC室にて 全銀協HP ワークシート カードゲーム
展開1 5分	・お金を借りて、長期間で返済する「ローン」について ワークシート & 導入クイズで確認 導入クイズ3 金利の計算 単純に、借りた総額に対して金利を払っていくのではなく、金利は毎年+されていくという考え方が理解できるようにする。	導入クイズ PPT
展開2 15分	・ローンの種類 (PPT資料を確認しながら) 「ローン」と聞いて思い浮かぶものは？ 自動車ローン / 住宅ローン / 教育ローン など 例えば教育ローン： 私立の学校に行くには、入学金だけで100万円単位のお金が必要。 そんな時に、教育ローンを組んで、行きたい学校に行けるように、段取りを組むということもあります。 ・住宅ローンシミュレーション 「頭金」とは、ローンを組む前に最初に払うお金のこと。例えば、6,000万円の家を、頭金無しに、金利7%の時代に30年ローンで返済としてみる。返済総額は1億4,000万以上、元金より利息の方が多くなってしまいます。 「頭金」「金利」「返済期間」の関係性を理解 各個人で、シミュレーションツールを活用し、体験	PPT  住宅ローン返済シミュレーション
展開3 5分	・各銀行の住宅ローンサービスや金利を調べてみよう。 各銀行のHPから、各銀行で行っている住宅ローンサービスを確認。 金利やそのサービス内容を確認し、どこの銀行でどんなローンを組むのか考えてみる。	

	<p>(みずほ・三菱東京 UFJ・三井住友・りそな銀行など)  各銀行のサービスの違い、「フラット 35 とは？」など金利の自由化で、各銀行の金利が少しずつ違ってきます。「金利」と「サービス(条件)」の関係をよく見てみよう。  * 金利は高いが、安心度が高い  * 金利が安いと、リスクがあるかもしれない  条件の違いか</p>	
展開 4 10 分	<p>・どこの銀行の住宅ローンを使うか決め、再度シミュレーション  「頭金」「金利」「支払い期間」の関係性を理解しておこう。  「頭金」を多く支払うことができれば、金利が発生する借入れの「元金」自体が減るので、返済総額も減らすことができる。  ・「頭金」を貯めるには、どうしたらよいか？  頭金を貯めるにはシミュレーションで確認  * 「非消費支出」という項目は、家庭科で学習しましたか？  何かを購入したりしなくても、「支出」として計上されるものです。  例えば、税金とか、社会保険とか、、、  毎月 50,000 円 × 10 年間貯蓄したとしても、600 万円。  先の「頭金」の額から考えると、まだまだ足りないかもしれません。</p>	
まとめ 5 分	<p>・高橋先生のところには、住宅ローンを組むように、よく銀行から連絡が入ります。何故でしょうか？  ・公務員(都立学校の教員)  ・公務員なので、会社(都)が倒産することはまずないので収入が安定している など  ・お金を借りる(ローンを組む)ためには「信用」が必要。  「4 つの C」についての確認</p> <p>仕事をして、安定的なお給料などの収入が見込めない人には、銀行はお金を貸してくれない、ローンを組むことはできない。  今日の授業で分かったこと、考えたことを記入していきましょう。</p>	

1 時限目 平成 22 年 10 月 25 日(月)9:30-10:15 3C

授業タイトル

「知ろう！学ぼう！お金の使い方」～「使う」「貯める」「借りる」を考える

テーマ2 実践 カードだけで買い物ができる

現代社会において身近なクレジットカードの仕組みを理解させる。

メリットとデメリットを知ること、どのようなクレジットの利用法がベストであるのか、第2時限と同様にクレジットを利用するときに大切になる「信用」についても考えさせる。

指導計画

時間	発問&生徒の学習活動	備考
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の内容伝達 (個人のPC上で、全銀協HPの立ち上げ、ワークシートp12,13の確認)</li> <li>今日の授業は、先週学習した「ローン」の仕組みと似ているけれど、少し違うところもあるので、じっくり取組んでいきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC室にて全銀協HP</li> <li>ワークシート</li> <li>カードゲーム</li> </ul>
展開1 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カードだけで買い物ができる「クレジット」の仕組み</li> <li>ワークシート&amp;導入クイズで確認</li> <li>「クレジットカード」は「今現金がなくても、カードさえあれば買い物ができること」を理解する。</li> <li>・導入クイズで確認</li> <li>クレジット=信用</li> <li>クレジットカードでできないこととは？</li> <li>銀行で発行されるカードとは？ = キャッシュカード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PPT アニメ</li> <li>導入クイズ PPT</li> </ul>
展開2 10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「クレジットカード」と「キャッシュカード」の違い</li> <li>先生が今持っているカードを財布から出して確認してみよう。</li> <li>キャッシュカード/クレジットカード/プリペイドカード</li> <li>*プリペイドカードは、最近見かけなくなった「テレフォンカード」が代表的なものでしょう。</li> <li>・様々なカードの違いを見てみましょう</li> <li>・キャッシュカード ・プリペイドカード</li> <li>・デビットカード ・クレジットカード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PPT</li> </ul>
展開3 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカードの機能を詳しくみてみましょう</li> <li>本人確認は、カード裏面のサインと同じサインが必要</li> <li>又は、暗証番号が必要</li> <li>支払い/借り入れ</li> <li>(自分の口座からではなく、カード会社からの借り入れということ)</li> <li>先生の持っている「ゴールドカード」</li> <li>・特典がついてくる</li> <li>・盗難保険もついているので、海外旅行などには安心</li> </ul>	

<p>展開 4 10 分</p>	<p>・10 万円で今買えるあなたが欲しいものについて 金利計算してみよう。 一括で払うと、カードで買い物をして金利がつかない 購入金額 / 支払い回数 / 金利の関係を理解しましょう。 ジャパネットたかたが急成長した理由のひとつには、「金利・手数料は入りません(ジャパネット負担)。」ということがあると思います。</p>	<p>クレジット返済シミュレーション</p>
<p>まとめ 10 分</p>	<p>・クレジットカードのメリット・デメリット &lt;メリット&gt; ・後払いにすることができる ・通販などでも使用できる ・海外旅行で現金を持って歩かなくてよい ・分割払いができる &lt;デメリット&gt; ・(お金を使っている感覚がなくなるので、)使いすぎてしまう ・悪用されることがある 高橋先生は、以前「スキミング」をされて、勝手に家電用品を購入されるという被害にあったことがある。その時は、カード会社の保険で支払いをしてもらったので、先生に被害はなかった。  便利なものには、必ず「メリット」と「デメリット」があります。特に「デメリット」を理解して、生活の中で活用していけるようにしましょう。</p>	

1 時限目 平成 22 年 11 月 1 日(月)9:30-10:15

授業タイトル

「知ろう！学ぼう！お金の使い方」～「使う」「貯める」「借りる」を考える

テーマ 4 実践 お金の流れをつくる

銀行の役割について理解させる。銀行に預けられた預金が、社会のために役立てられていることを知り、銀行を通じた個人と社会の関係について考えさせる。

指導計画

時間	発問 & 生徒の学習活動	備考
導入 5分	・本時の授業内容伝達 マンガ&導入クイズで、「銀行」は、何をしているところなのか？どのような業務があるのか？などを考えることとする。	・PC 室にて 全銀協 HP ワークシート
展開 1 5分	・導入クイズ Q1 15 時以降、銀行員は何をしているか？ 仕事をしている * 紙幣 = 日本銀行 硬貨 = 造幣局 Q2 預金は銀行でどのように使われているか？ 貸し出し Q3 お給料の受け取り方は？ 殆どは銀行口座に振り込み  * 高橋家の場合 高橋先生のお父さんは、お給料日には現金でお母さんに手渡していた。 先生も、手渡しをしたくて最初は現金で学校からお給料をもらうようお願いをしていたが、全員口座振込みになった。 明細を渡すだけでは、家族のありがたみが少なくなったように感じる。	導入クイズ PPT
展開 2 20分	・身近な銀行の役割を確認 「振込み」 = 遠くにいる人に、直接現金を手渡す必要がない。銀行が間に入って、お金のやり取りをしてくれる。 「預金」 = みんなが今すぐ使わないお金を預かり、管理してくれる。 必要な時には、引き出すこともできる。 「口座振替」 = みんなはあまり活用しないが、お家の方は使っていると思います。 自分の銀行口座にお金を入れておくと、電気や水道などの公共料金などが自動的に引き落とされる仕組み。あくまでも、契約している相手先だけ。	・PPT

	<p>「貸し出し」  = 今使わないお金を預けるのが預金(貯金)。銀行は、そのお金をただ置いておくのではなく、今すぐにお金が必要な人に貸し出しをしている。</p> <p>貸し出しの際には「利息」がつき、この利息は預金の利息よりも多くなっているため、預金の利息を払っても、その差額が銀行の利益になる。</p> <p>「為替」  = 口座振替とちょっと違う仕組み。  コンサートのチケット購入の時を考えてみよう。例えば、沖縄でのコンサートチケットを手に入れた。本来であれば、沖縄までお金を払いにいかなければならないが、銀行がその作業を代わりにやってくれる(お金を払い込んでくれる。)今では、コンビニの機械でも同じような作業ができる。</p>	
<p>まとめ 10分</p>	<p>・今日のまとめ  ワークシートの問題をうめていきながら、今日学んだ内容の振り返りをしていきましょう。  *「金融」とは？  お金を融通すること = 金融といいます。  ですので、銀行に限らずお金を融通する仕事(証券など)は「金融業界」というくくりで話されることが多い。</p> <p>【来週の授業について】  次週、11月8日(月)の授業は、銀行の方に来ていただき、今日学んだ「銀行の仕組みや役割」について、より詳しく教えてもらうことにします。  教室はPC室ではなく、視聴覚教室になります。</p>	
<p>思い出してみよう</p>	<p>・「金融」というくくりで、「株式ゲーム」を久しぶりに見てみよう。  今日現在、各チームが購入していた企業株を確認してみてください。特に、羽田空港の国際線開港や、最近耳にするニュースに関係する企業の株はチェックしておいた方がいいかもしれません。</p>	

5 時限目 平成 22 年 11 月 16 日(月)13:50-14:35

授業タイトル

「知ろう！学ぼう！お金の使い方」～「使う」「貯める」「借りる」を考える

テーマ5 実践 「貯める」と「借りる」どちらがよいか？

お金を使うこと、借りることを考えた集大成として、第 1 時限の「生活設計・マネープランゲーム」に再び取り組み、お金を借りる場合には、判断力や計画性を持ちながら取り組めるかを確認する。

指導計画

時間	発問 & 生徒の学習活動	備考
導入 5 分	<p>・本時の授業内容伝達 全銀協 HP で、今日の授業内容を確認 *HP がリニューアルされており、授業実施レポートも各自確認。 4 時間の授業で何を学んできたか、 前回の講師派遣について</p>	<p>・PC 室にて 全銀協 HP ワークシート</p>
展開 1 5 分	<p>・導入マンガ さとるくんと同じように、15 年後の自分を想像してみる。 ・導入クイズ Q1 ローン・クレジットと上手に付き合うために、必要でないことは？ Q2 自分が思い描く人生を送るために確かなお金の計画を立てることをなんと言うか？ Q3 お金を「借りて」使うことのメリットは何だったでしょうか？ 今までの授業の中で、お金を貯める、使う、借りるなどについて学んできました。そこで、1 時間目に体験した「生活・設計マネープラン」でもう一度、それぞれの生活設計をしてみたいと思います。</p>	<p>導入マンガ PPT</p>
展開 2 30 分	<p>・自動計算用の生活設計・マネープランシートを活用して復習 PC で、全銀協 HP から「生活設計・マネープランシート」の自動計算用エクセル資料を開いてみてください。1 時間目の自分の人生を思い出して、「こうしかった」「ああすればよかった」という部分が反映されるように、生活設計をしてみてください。 各自、人生設計を PC 上で展開 思い出ポイントがいくつかまるか、年代ごとにチェック 隣同士、お互いの人生設計を見比べてみてください。 どんなところで人生に違いが出てきていますか？ 先生は、「結婚」をするかしないかの違いが大きいと思っています。  この資料を見てください。 結婚費用は 421 万円もかかるんですね。</p>	<p>・生活設計・マネープランシート (自動計算用)</p> <p>・生活設計・マネープラン参考資料</p>

	<p>先生の体験談</p> <p>先生は、友だちに「結婚するまでに 300 万程度の貯金はあった方がよい。」と言われ、本当に 300 万貯金をして貯めました。</p> <p>そして、結婚するときに奥さんに「僕は 300 万貯金があるから大丈夫」と自信を持って言ったのに、「そうですか。」と言われがっかりした。</p> <p>生活設計・マネープランを通して分かることは、「収入」と「支出」のバランスを、いつでも頭においておくことが大切ということです。</p> <p>収入には限りがあるので、欲しいもの全てを買ったり手に入れたりすることはできません。今あるお金の範囲で、どのように優先順位を付けて満足のいく生活ができるかということになります。</p> <p>続いて資料を見てみると、雇用形態別の賃金(お給料)のグラフです。</p> <p>正社員か非正規社員か、男子か女子かでも賃金が変わります。</p> <p>そして、次の資料。</p> <p>みなさんは、「大学に行きなさい」とほとんどの人が言われていますが、その理由がわかりますか？大きな理由はここにあります。</p> <p>最終学歴別の生涯賃金(一生にもらうお給料)のグラフです。こんなに違うんですね。</p>	
<p>まとめ 5分</p>	<p>では、ワークシートの抜けている部分に書き込みをしながら、こちらの資料も見てください。最近「自己破産」というのを耳にすることがあります。そして、実際に自己破産した人によると、「普通に生活をしていくには、それほど困らない。銀行の口座が開けないくらいかな。」といます。何だか気軽なものに聞こえますね。</p> <p>でも、この授業の中で学習した「信用」ということを思い出してください。自己破産をするということは、「信用を失う」ことで、二度と取り戻せません。</p> <p>そうならないためにも、さっきも話をしましたが、「収入」と「支出」のバランスが取れているか、ローンやクレジットのメリット・デメリットを理解したうえで、生活できるようにしていきましょう。</p>	<p>コラム 多重債務と自己破産</p>